



固定資産税課税事務（土地）

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「固定資産税課税事務（土地）」と題した研修を下記のとおり開催します。

資産課税の理論、土地評価実務等に関する講義、演習等により、固定資産税（土地）課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を図ります。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者が確定できない場合でもお申込みいただけます（<https://www.jamp.gr.jp>参照）。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

日程 令和3年5月25日(火)～6月2日(水) (9日間)

申込期限 令和3年4月12日(月)

対象 市区町村職員 中堅職員以上
固定資産税課税事務（土地）について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。

定員 100名

経費 14,000円
食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。

申込方法 当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込を希望する科目を選択し、「電子申込」で申し込んでください。（「電子申込」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにより送信してください。）

場所 市町村職員中央研修所 通称：市町村アカデミー

問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

5月25日/火

13:30 - 15:00

受付

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 - 討議

課題演習

5月26日/水

9:00 - 12:00 講義

固定資産税の現状と今後の動向

固定資産税制の現状と今後の動向等について学びます。

13:00 - 17:00 講義・演習

地方税法総則・固定資産税総論①

固定資産税の制度と理論、納税義務者、課税客体、非課税制度、減免、課税標準、土地に対する税負担の調整措置、土地調査事務等について学びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、自治体事例をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

5月27日/木

9:00 - 12:00 講義

固定資産税の情報開示制度と守秘義務

固定資産税の情報開示制度の意義、情報開示制度（縦覧・閲覧）の概要、地方税法22条との関係、課税明細書の添付、徴税吏員の守秘義務について学びます。

13:00 - 17:00 講義・演習

地方税法総則・固定資産税総論②

固定資産税の制度と理論、納税義務者、課税客体、非課税制度、減免、課税標準、土地に対する税負担の調整措置、土地調査事務等について学びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

5月28日 / 金

9:00 - 15:35 **講義・演習**
宅地の評価実務

固定資産評価基準、評価の方法（路線価方式と標準地比準方式）、土地評価実務の流れとその基本的事項（用地地区、状況類似地区の見直し、標準宅地選定の見直し等を踏まえた路線価の敷設、画地計算等）、その他宅地評価法等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

5月31日 / 月

9:00 - 12:00 **講義**
固定資産税と不動産登記制度

不動産登記制度の意義と役割、不動産の表示に関する登記（土地、建物）、権利に関する登記の様式、登記簿の見方、不動産登記の記載例、関連法規との関係等について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**
農地、雑種地、調整区域等の評価実務

農地、雑種地、調整区域等の土地の評価の実務について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**
課題演習

6月1日 / 火

9:00 - 12:00 **講義**
固定資産税の評価に係る土地の鑑定評価

土地の固定資産税に係る評価と一般の鑑定評価の相違点、標準宅地に係る不動産鑑定評価書の見方、不動産鑑定評価基準の概要、鑑定評価の活用に関する実務上の問題等について学びます。

13:00 - 15:35 **討議**
課題演習

15:50 - 17:45
レポート作成

6月2日 / 水

9:00 - 12:00 **発表・講評**
課題演習

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 -
修了式

